



RI 第 2 6 1 0 地区 井波庄川ロータリークラブ会報

2010-2011 年度 No. 2 7

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、(レイ・クリンギンスミス会長)

INASHORC@athena.ocn.ne.jp

2010-2011 年度 会長 山本武夫、幹事 助田幸雄

2010-2011 年度 RI テーマ



「地球を育み、
大陸をつなぐ」

例 会 記 録(世界理解月間にちなんで)

第 1 5 5 8 回例会

平成 2 3 年 2 月 2 日(水)

井波文化センターエイトホール

1. 点鐘 会長
2. 君が代斉唱
3. ソング 奉仕の理想
4. 月結婚記念日：木村会員(11 日)、河合会員(24 日)



(月結婚記念日と月誕生日の記念品を間違えました)

5. 月誕生日：坂井会員(13 日)、高瀬会員(14 日)



(例会終了後、月誕生日の方へ、花を贈呈し直しました。)

6. パースディ・ソング
7. 卓話ゲスト：スティファニー・キム・クレイルさん(庄川中 ALT) …紹介者：斎藤彰国際奉仕委員長
8. 会長の時間：2 月になり、本日は世界理解月間という

ことで、斎藤国際奉仕委員長のお世話で、庄川中 ALT のキム先生を卓話にお願いしました。先日、クリスマス例会にもお越しいただきました。

さて、先週末から会合で、仙台に行く用がありましたが、豪雪でハプニングに合いました。土曜日は、小松からの仙台便が飛んでいましたが、日曜日、帰りの便が欠航し、JR 東北新幹線大宮経由越後湯沢経由に予定変更しました。ところが、福島駅を過ぎたあたりで、ほくほく線「はくたか号」が全線不通というニュースが入り、急遽東海道周りに再度変更することになり、東京駅まで来て、北陸線が動くか確認したところ、大丈夫ということで、米原経由「しらさぎ 13 号」に変更しました。米原では、10 分遅れくらいで乗りましたが、敦賀について、芦原温泉付近で架線の故障とかで、停車し、ひょっとしたらこのまま動かないのではと思っていましたが、40 分ほどのロスで再び発車しました。ところが、そのあとは、のろのろ運転する箇所が出てきて、金沢に到着したのが 1 時間 40 分遅れで、高岡に着いたのは 11 時半前で、2 時間 10 分の遅れ。特急券の払い戻しがあり、さて城端線はと、聞いたら、全線不通ということでした。タクシーを拾い、家に着いたのが 12 時過ぎとなりました。後できいたら、もう 1 本遅い「しらさぎ 15 号」は、途中でストップし、車中で 2 泊せざるを得なくなったそうで、そういう意味では、間一髪滑り込みセーフというところでした。

さて、明日 3 日は節分、翌日 4 日が立春で、昔からずっとこの日が動かないものだと思っていましたら、太陽黄経 315 度が立春となる日が、2050 年過ぎには、2 月 3 日あたりにあるそうで、そうすると 2 月 2 日が節分ということも…。世の中は、恵方巻きを食べたらいい年になると、盛んに宣伝していますが、今年は西南西やや右だそうです。【これは、誤りでした。正確には、2011 年は南南東でした。訂正してお詫びします】

9. 幹事報告（山本会長代理）：①幹事が欠席ですので、代わりに。第 12 回ベルギー短期交換派遣学生募集の案内と、2012-13 年度 R 財団国際親善奨学生募集の案内が来ております。

10. 委員会報告：雑誌広報委員(三谷委員長)：「ロータリーの友」早読み情報です。①横 1 頁：RI 会長「ロータリーの DNA」について掲載あり。関連して、2 月 23 日の国際ロータリー創立記念日に、ガバナー月信によると、2610 地区で金沢百万石 RC が、金沢城石川門で、ポリオ撲滅のイルミネーションを掲げる予定。②縦 18 頁：「友愛の広場」には、50 週連続 100% 出席達成と累計出席 100% 表彰の記事が掲載、素晴らしいことと敬意を表します。③本日配布の「拔萃のつづり」は、熊平製作所の初代社長が昭和 6 年から、45 万部を全国へ無料配布しているものです。

11. ニコニコBOX(本日 7 名 9000 円)

木村会員：結婚祝いに感謝。当日大雪、木村産業さんが高瀬神社まで、踏み固めてくださいました。

坂井会員：誕生祝いに感謝。いよいよ 50 歳。毎日軽い運動をしたいと思っています。

斎藤会員：書き損じはがき回収協力に感謝。ゲストのキム先生、卓話よろしくお願ひします。

河合会員：結婚祝いに感謝。ロータリーに入らなければ思い出しません。

高瀬会員：誕生祝いに感謝。バレンタインチョコ、40 歳ころから流行り、昔はたくさん頂きました。

山本会長：キム先生、本日は卓話をよろしくお願ひします。木村先生、またまた資料提供、有難うございます。

荒木 SAA：豪雪や新燃岳の噴火、自然の脅威。静かに春を待ちましょう。

12. 出席委員会報告：19 名中 15 名出席（調整後 83.33%）

(お詫び)誕生日と結婚記念の記念品贈呈を取り違えました。写真が逆になっております。訂正し、お詫びいたします。

卓話「アメリカと日本の学校の違い」 スティファニー・キム・クレイルさん



齋藤国際奉仕委員長(紹介者)：本日は、庄川中 ALT(Assistant Language Teacher)のキム先生を、お呼びしてお話をして頂きます。先日のクリスマス家族例会にもご出席頂きました。



キムさん：本日は、機会を頂き嬉しいです。私は、出身はアメリカ、サウスキャロライナ州で、1986年生まれです。出身大学は、インディアナ州アーラム大学です。2008年7月より、庄川中(庄川小、庄東小?)に来ています。

大学で、日本の文化や歴史を学び、早稲田大学国際教養学科に1年間留学しました。そこで、日本の小中高で実際に実習しました。

アメリカでは、小中学校は、6月まで授業があり、7-8月は、完全に夏休みです。部活ありません。そして、9月から新学期が始まります。生徒は、学校では掃除をしません(雇われた人がします)。給食ありません。各自、家から弁当を持ってくるか、売店で買って食べます。

アメリカでは、高校まで義務教育です。入学試験はあり

ません。皆、入学できます。自分の一番近い高校に通います。勉強しないと留年し、どんどん遅れます。何回もするのが嫌なら、一生懸命勉強します。何千人も入学しても、卒業は何割かに減っています。これも自己責任です。卒業しないと就職がうまくいかないです。

公立校は普通の人が行きますが、優秀な私立校へ行く人もいますが、学費が1年330万ほどかかります。4人も兄弟がいたりすると、学費が多くなり、そこへは進むのが難しくなります。

現在は、大学卒業しても就職難で、大学院へ行ってから就職する人もいます。経済的に大学進学が難しく、一度就職してから、稼いでから進学する人もいます。

子どもはそれでも、親元を離れて大学進学を希望する傾向があります。



(質疑応答)

Q:砺波から庄川まで車で雪道大変でしょう？

A:4WDだから、大丈夫です。アメリカでは融雪装置はなく、ニガリ(消雪剤)やチェーンが普通です。

Q:いつまで、庄川に・

A:今年の8月まで。その後アメリカに帰って大学院に行く予定です。